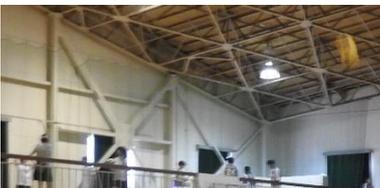


●秋の恒例行事「球技大会」が行われました！ 南高3大行事、無事に締めくくられる！！

去る9月29・30日の2日間、球技大会が実施されました。実施された競技は、バスケットボール、バレーボール、サッカーとその代替競技インディアカの全4種目です。初日はあいにくの雨で、グラウンドで行われる予定だったサッカーが実施できず、代替競技のインディアカが格技場で行われました。また、体育館ではバスケットボールが行われました。2日目は天候に恵まれ、爽やかな秋晴れのもと、グラウンドではサッカー、体育館ではバレーボールが行われました。今年度の優勝クラスは2年4組、準優勝は3年3組・4組・5組となりました。球技大会は、本校において、運動会、南高祭と並ぶ南高3大行事の一つです。体育行事実行委員の皆さんの入念な準備のおかげもあり、本年度の球技大会も、無事に、かつ、盛大に締めくくることができました。準備・運営に携わってくれたすべての皆さんに感謝します。



●「第58回国際理解に関する弁論大会」で2名の生徒が入賞！ 第3位&JICA 所長賞 本校初!!

9月12日（火）聖和学園高等学校薬師堂キャンパスにて開催された標記大会（宮城県高等学校国際理解研究会主催）に、本校2学年のOさんとNさんの2名が参加し、参加した他校の生徒や審査員に向けて国際理解に関するそれぞれの考えを発表しました。

Oさんの演題は「幸せのかたち」。社会が多様化する中、違いを違いとして互いに認め合うことこそが真の幸せにつながるのだということ、手話を交えながら力強く語りかけました。Nさんは「美しい『日本』が取り組むSDGs」と題し、日本は公衆衛生に焦点を当てて国際協力を行うべきだとしながら、その手立てとして日本の伝統的な学校文化である「清掃」に着目し、この文化を世界に広げていくことが大切であると述べました。

結果は、Oさんが第3位入賞、NさんがJICA 所長賞を受賞しました。国際理解に関する大会での賞の受賞は、本校初の快挙です。



Oさん（2年）
演題「幸せのかたち」



Nさん（2年）
演題「美しい『日本』が取り組むSDGs」



●第2回3学年保護者（保証人）進路説明会実施

前期末考査3日目の9月19日（火）午後、本校合同講義室において標記説明会を実施し、125名の保護者（保証人）の方々にご参加いただきました。説明会では、第一部として、進路指導部長より「9月以降の入試スケジュールについて」、第二部として、進路指導副部長より「今後の模擬試験について」「併願校に検討について」をテーマに、それぞれ説明をしました。参加した保護者（保証人）の方々からは、「具体的なスケジュールや併願校の考え方が参考になった」「併願校を決めるのに、子どもと話やすい資料だったので良かった」「受験に必要な準備物のスケジュールなど知ることができて良かった」「今何をすべきかがよくわかり、実施するタイミングがよかった」「国立大、私立大、それぞれのスケジュールがわかりやすく、今後のイメージが出来た」など、肯定的なご感想を数多くいただきました。ご参加の皆様方、本当にありがとうございました。

第1回は7月2日（土）に体育館で実施し、158名の方々にご参加いただきました。改めて、お忙しい中お越しいただきありがとうございました！

